

就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	認定NPO法人チャレンジ・コミュニティ 就労継続支援A型事業所 チャレンジITセンター
住 所	〒320-0851 宇都宮市鶴田町3359
電話番号	028-615-7577

事業所番号	910101344
管理者名	薄井 健
対象年度	2024年度

地域連携活動の概要

<活動内容>

活動場所 栃木県鹿沼市

実施日程 公式サイト リニューアル 兼 年度管理

実施した生産活動の概要

前社長時代に作成・公開した公式サイトのコンテンツおよび機能面の古さに加え、動作不具合（表示が出来ない等）が顕著になってきてしまったので、時代により即した公式サイトに全面的に作り変えることとなった。

利用者数 等 設計・デザイン：1名、コーディング：1名、
管理業務：1名

<目的>

地域連携活動のねらい

メーカーの大型機械に用いる重要部品製造の請負だけではなく、現社長のアイデアをもとに作られたオリジナル商品（オートバイのパーツ）の紹介とその販売サイトとの連携強化も加えた構成とした。オートバイのパーツ精度には定評がある。

地域にとってのメリット 県内のバイクレースチームとの連携

対象者にとってのメリット 斬新な観点の既存製品への落とし込み

<成果>

実施した結果 本業とサイト運営兼務という2つの業務のうち、サイト管理をアウトソーシングにし軽減が見られる

得られた成果 ①研磨等の新しい技術の研究・導入
②新規からの引き合いがリニューアル前に比べて少しずつ増加している

課題点 ①SNSとの関連（連携）を考えていく
②サイト上の機密性をより強いものにしていきたい

<活動の様子>

活動の様子の写真

↓サイトツリー



↑デザインカンパ

成果物の写真



活動内容の追加コメント

クライアントの取り扱い品目がCICでははじめてのものなので商品知識を身につけることの重要性を感じている。

連携先の企業等の意見または評価

連携した結果に対する意見または評価

管理面をアウトソーシングして私達（小平機械工業）がやるべき事がはっきりしたが、それをどう知らしめていくかは自分たちで考えることの必要性を感じている

今後の連携強化に向けた課題

アウトソーシングに頼るだけではなく、たとえば、総務担当の社員がホームページの運営知識を身につけていくなど小平機械工業の社内でも勉強をしないとならない（社長より）

連携先企業名	小平機械工業株式会社	担当者名	代表取締役 小平 真
--------	------------	------	---------------